

する

- ・ロータリー手帳は希望者に実費購入してもらう
- ・クラブアッセンブリー 4 回分を例会時間を30分延長して行う為、コーヒ代を予算計上する
- ・事業費は一括事業予備費を300,000計上し、各委員会よりの要望を理事会の承認を得て執行する方式とする
- ・資料委員会の周年予算100,000は10周年事業との連携の中で運用する

会員増強のしおり：

・私達のクラブは当然ロータリアンであるべき人なのにそうでない事業および専門職務の指導者が地元地域社会にいることを認めなければなりません。会員増加による成果は多数ありますが、その一つは、親睦が深まることであり、奉仕の力が広がることであります。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |



三条北ロータリークラブ週報

友達になろう

BE A FRIEND

国際ロータリー会長 ビル・ハントレー 第2560地区ガバナー 大島精次

例会日

1995. 6 . 13

累計 No 418

当年 No 47

会長／大野新吉

幹事／米山忠俊

SAA／馬場直次郎

例会日／火曜日 PM12:30～1:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三条市西四日町3-15-34

ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

FAX ☎33-8972

行事： 会員卓話「週休二日蟻」五十嵐英雄会員

「歴史の道、八十里越ダイジェスト」平松利朗会員

出席： 本日の出席 54名中39名

先週の出席率 54名中49名 92.74%（前年同期81.83%）

先週のメークアップ： 6月8日 加茂RCへ 中條耕二さん

9日 新潟西RCへ 中條耕二さん

12日 三条南RCへ 吉川吉彦さん 坂本勝司さん

ビジター： 三条RCより 林 光輝さん 渡辺喜彦さん

三条南RCより 佐藤英一さん 横山準司さん 豊島 豊さん 田中正佐久さん

新会員予定者：

金子俊郎さん 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫理事（総務人事部長）

布施 勲さん 三条市旭町1-12 12 (株)布施商店代表取締役

山中 正さん 三条市横町2-3-4 敷島会館代表取締役

会長挨拶： 大野新吉

カア-、カア-と鳥の鳴く日はあってもオ-ム、オ-ムと報道されぬ日はない日々の中に政治、経済の報道が隠れ、政治においては戦後50年国会決議で解散の火種がついて来ましたし、経済のこれからの動向の指針となる株価が14,000台の安値をつけ、先の見えない不安の日々の中、三条の市民球場において日本ハムと近鉄の公式戦が12,000人の観客を集め試合前小学生のセレモニーと共に三条市民に一時の心のやすらぎ、喜び、そして、県央三条の名を高めてくれました。今後文化の面でも充実した規模、そして設備の文化会館の建設で中央でしか味わえなかった文化の香りを是非手軽に味わせて頂きたい“元気印”の新長谷川市長に夢を託す次第です。

会長挨拶も余す処今日を含め3回となりました。次週は“今年度を振り返って”の総まとめとなりますのでフリーに話させて頂くのは今日限りとなります。私が話しの出来る事は今年度の会長挨拶

6月20日例会： 今年度を振り返って 会長 大野新吉さん

6月27日例会： 会長、幹事慰労会 次年度親睦委員

撈に入って申し上げてまいりました通り、趣味の庭木や、観賞魚位のもので、政治、経済、社会関係は会員の方々の得意とするところでございますので、私のはんちゅうではございません。本日はその最後として季節は夏、南国の海の話をしていただきます。

南の島への旅行しましても趣味がなければ海底見物とはいきませんが、私は観光やショッピングよりこちらの方が大好きで色々の南の海に潜って魚を観察してまいりました範囲での結果ですが、魚類の種類、そしてサンゴの景観の美しさの海は石垣島川平湾沖のタイドプールの景観に勝るものはな、まさに南国の楽園そのものと感動してまいりました。

手の中に入った飼を求めて小さなスズメ類から色あざやかなベラ類、蝶のごとくヒラヒラ泳ぐチョウチョウ魚の乱舞、そして大型魚のハギ、ヤッコ類、そしてサンゴの赤、白、黄色のお花畑のごとく一度海中に顔を入れたら外に出るのがもったいない気がする桃源郷の世界!!

是非又一度とはいわず、二度三度と行きたい桃源郷ですが、大型の国際空港が出来ればその自然破壊が心配されます。

幹 事 報 告： 米山幹事

◇ 1995～96年度夏期交換学生出迎え説明会のご案内

日時 平成7年7月8日(土) 10:00～11:00

会場 新潟ワシントンホテル 4F

◇夏期交換学生歓送会のご案内

日時 平成7年7月30日(日)

会場 ホリデーイン東部成田(成田市)

委員会報告：

社会奉仕委員会 梨本清一

7/9五十嵐川クリーン作戦についてメーキャップ扱いとする

プログラム委員会(次年度親睦) 小林 満

会長幹事慰労会について(100%出席例会)

環境保全委員会 今井克義

「八十里越ハイキング」について

ニコニコボックス：

渡辺喜彦君 (三条クラブ) 久しぶりのメーキャップです、御世話になりますが、よろしくお願い致します。

大野新吉君 本日は新入会員予定のご三方のご出席で北クラブの益々の発展のいぶきを感じられます。今後共何卒宜しくお願いします。又本日の卓話、平松さん、五十嵐さん宜しくお願いします。

平松利朗君 卓話のご指名を頂き小林プログラム委員長に「心ならずも」感謝。また、スマイ

明治23年 1890 (9月) 県境木ノ根峠から吉ヶ平に至る新八十里越工事が完了して、県道に編入される。

明治33年 1900 八十里越の通行人1ヶ年、18,500人。貨物移出人1ヶ年、5,260個。この頃、吉ヶ平と叶津は八十里越口の宿場として栄える。

大正15年 1926 未曾有の大雨により八十里越は大被害を受ける。これが機会となり、物資や人が鉄道を利用して会津へ行くようになる。会津側では馬による運搬が背負子にかわる。この頃から空堀、遅沢、田代平の小屋が相次いで閉めはじめる。

昭和6年 1931 この頃になると八十里越の物資や商品は激減し、山中で生産される木炭が中心となる。

昭和37年 1962 この頃になると、八十里越山中で焼かれていた木炭が燃料革命によって斜陽化し、八十里越は人の通行がなくなり、吉ヶ平は「陸の孤島」となる。

昭和45年 1970 (11月) 吉ヶ平が集団離村する。八十里越は草刈りもなく、路肩の補修工事もないため、廃道にちかい状態の個所が多くなる。

次 年 度 理 事 会

開催日時 平成7年6月12日 18:30～

開催場所 さどや

出席者 味方義一 堀川正幸 木宮 隆 米山忠俊 小林 満 早川龍雄 稲田憲治 坂本勝司

1、次年度各委員会事業計画に関する件 承認

2、次年度委員会配属変更の件

平山誠会員退会に伴い、副SAAに丸山誠一会員、出席の副に石川勝行会員

3、7/9五十嵐川クリーン作戦の参加者をメークアップ扱いとする件 承認

4、北クラブ発足時に寄贈した「青少年健全育成標語塔」の補修を10周年事業の中に組み込む(10周年の予算で)

5、10周年基本計画に関する件

10周年実行委員会での決定事項

①式典の日取りは1996年4月14日(日)に決定

②第4分区を中心に最大350人程度の規模とする

③会場はVIPを予定

以上 承認

6、次年度予算に関する件(予算作成上の問題点)

・誕生日記念品の中止、ニコニコBOXへ各自入れる。但し結婚記念の花束 ¥2,000円相当をプレゼント(無償)する

・新会員の入会式は上期、下期各2回夜例会として実施し、歓迎会をセット